



実践学園同窓会だより

実践学園同窓会会長就任のご挨拶

実践学園同窓会会長 **村松 啓三** 23期生(昭和46年卒)



同窓生の皆さん、こんにちは！

このたび、実践学園同窓会会長を務めることになりました村松啓三です。母校が創立97年を迎えるこのタイミングで、大役を引き受けることになり、身の引き締まる思いです。でも、同窓会は「楽しくつながる場」であるべきだと思うので、皆さんと一緒に盛り上げていければと思っています！

さて、今年は同窓会にとっても大きな節目の年となりました。長年、同窓会の顧問を務めてくださった若松様が母校の理事長に就任されました。これまでのご尽力に深く感謝するとともに、新たな立場で母校をリードされることを心よりお祝い申し上げます。今後は、同窓会としても母校とさらに強く連携し、より良い活動を展開していきたいと思っています。

また、同窓会では毎年「同窓会だより」を発行し、母校や同窓生の近況をお届けしています。

これからも、皆さんが気軽に参加できるような企画や情報発信を充実させ、同窓生同士のつながりをより深めていきたいと思っています。

さらに、同窓会をもっと活気あるものにするため、若い世代の役員を募集しています！新しいアイデアを持ち寄り、世代を超えたつながりをつくる場として、一緒に活動してみませんか？少しでも興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

また、同窓会のホームページをさらに充実させていきます。本校のホームページからアクセスできますので、ぜひチェックしてみてください。今後のイベントや同窓生の活躍など、さまざまな情報を発信していきますので、お楽しみに！

創立100周年も目前です。これからの同窓会活動を、皆さんと一緒に楽しみながら盛り上げていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。



学園長／眞橋 敏夫

それは今日まで受け継がれ、伝統となり、校風となり、独自の教育の指針となっています。

『実践学園 50 年史』に当時の眞橋喜一郎学校長は 50 年を顧みてと題して「商業繁栄の源泉は、人物にある」とし「商業高校の使命は、人間と技術の調和的育成をはかるにある」としています。

さらに「人間と技術の調和に努め高度な技術を人類福祉のために十分使いこなせる人格を鍛錬する」ともしています。

この考えが、本校の建学の精神「学問の修得をとおして、自己実現をめざし、人類・社会に役立つ人材づくりをする」の原点になっています。

さらに教員については、「厳しさの中に愛情を持って、生徒に接していただきたい」と常日頃から語っています。

一方当時は、社会道徳も風紀も頹廃に傾く現実を目の当たりにし、その中で下記の校訓が生まれています。

- 正を愛し義を行うべし
- 礼を正し道を重んずべし
- 学を好み恥を知るべし

建学 95 年以上を経た今日も、学園の原点である建学の精神が、教育理念、教育方針、そして教育目標、努力目標として受け継がれていることは言うに及びません。

学園長として、前述の学園の原点である建学の精神、さらには「実践学園」の「実践」の由来も含め、原点に立ち返り、建学 100 年に向け、学園の教育とその精神をさらに高みへと高めたいとの決意を新たにしています。

今後とも、同窓生の皆様におかれましては、以上のような学園教育をご理解いただき一段のご支援、ご協力を賜りますようお願いする次第です。

皆様こんにちは。

2024 年 11 月に理事長に就任しました若松です。

私は、1966（昭和 41）年 3 月に実践商業高等学校を卒業したOBです。

OB、OGの皆様のご協力をいただき、より良い学園にしていきたいと思っておりますので、宜しくご協力をお願いいたします。

さて、実践学園は 2027 年に建学 100 年を迎えます。

歴史を紐解けば、1927 年に神田錦町に東京堂教習所として設立され、その後、実践商業高等学校から、実践学園高等学校と改称され、普通科設置をし、実践学園中学校の復校を果たし、実践学園中学・高等学校となり、現在に至ります。



理事長／若松文雄

学園は、大きな節目の建学 100 年にむけ、100 周年記念事業を立ち上げ、真の進学校として更なる発展を期します。

まず、グローバル社会で、世界で尊敬される人材育成のために、進学実績を基軸にしたグローバルな視点からの魅力ある学園独自の教育を実践して参ります。そのためには、建学 100 年にむけ、進学校としての地位の確立が喫緊の課題と考え、このための教育体制の強化を図ります。

一方、グローバル社会で活躍できる人材育成については、学園の建学の精神である「学問の修得をとおして、自己実現をめざし、人類・社会に役立つ人材づくり」とあるように、教育分野で貢献できる実践学園独自の教育の実践をして参ります。そのためには教育理念や教育方針に基づく人材の育成教育を実践していくことには変わりありません。

学園の建学 100 年は、同窓生の皆様のご支援、ご協力があることであり、建学 100 年を迎えられることに感謝をし、2 年後には、同窓生の皆様はじめ関係者の皆様とともにお祝いの催しをしたく考えております。

同窓生の皆様におかれましては、今後とも学園へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



校長／野崎 啓太

同窓生におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は大木広行前校長の後を受けまして2025年4月1日より校長を拝命いたしました野崎啓太と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

学園のスクール・ミッション（存在意義、社会的役割）は建学の精神「学問の修得をとおして、自己実現をめざし、人類・社会に役立つ人材づくりをする」のもと、教育理念として掲げる「豊かな人間味のある、真のグローバル人材（人間性に富み、志が高く、正しい道德心と高い倫理観を備え国際感覚に優れた、社会に役立つ人材）の育成」にあります。

そして、上記のスクール・ミッションを果たすため、現在、学園では「真の進学校」として、難関大学進学を基軸としたグローバルな視点からの魅力ある教育活動を実践する教育改革を推し進めております。

さて、2025年度大学入試の結果（2025年3月31日時点）は、海外大学の合格数が9名、筑波大学や防衛医科大学校などの国公立大学及び大学校の合格数が8名、早稲田大学、慶應義塾大学など難関私立大学の合格数が115名、合わせましてGMARCH以上の大学合格数は132名です。

また、132名のうち既卒生の合格数を除いた今春に卒業しました生徒の現役合格数は117名であります。

この132名という合格数は、2018年度大学入試の154名（学園最高）に及びませんが、117名という現役合格数は今春に卒業した生徒数378名の3割以上の数字に値し、学園始まって以来の快挙であります。

特に、野球部員とサッカー部員で構成されるスポーツ・サイエンス（SS）コースの生徒の合格数が31名と大幅に増加しました。

思い起こせば、野球部は、昨夏（7月）の全国高等学校選抜野球東東京大会で5回戦まで勝ち上がり、惜しくも帝京高校に敗れましたが、ベスト16の結果を残しました。

サッカー部は11月の全国高校サッカー選手権東京大会で決勝まで勝ち上がり、その後の全国大会でベスト8となる堀越高校に延長戦の末に惜敗しましたが、準優勝の結果を残しました。

そして、野球部員、サッカー部員は、日頃から学業にも励み、課外活動で培ったチャレンジ精神を粘り強く発揮し、難関大学の入試に挑戦、合格を勝ち取りました。

スポーツ・サイエンスコース生徒の学業と課外活動の両立は一例であります。特別進学コースなど他のコース生徒も学業や探究活動、留学体験、文化・芸術活動など多様な学園の教育活動を通じて幅広い見識とグローバル社会で活躍できる素養と教養を身につけるため励んでおります。

さて、今年度の入学者は、中学生は募集定員70名のところ103名、高等学校は募集定員270名のところ、実践学園中学校からの内部進学生を含めて362名です。合わせまして465名の新入生を迎えることができました。

新入生465名に対しても、学園の教育活動を通じて、学問の修得と公德心を養い、チャレンジ精神の形成をはかります。また、コミュニケーション力や行動力、創造性を育成し、難関大学進学後の学問研究につながる基盤形成を、生徒一人ひとりに寄り添いつつ学園の全教職員が連携して果たしていく所存であります。

学園は2年後の2027年4月18日に創立100年を迎えます。学園が100年にわたり、それぞれの分野でご活躍されている大変多くの人材を輩出してきましたことは、私たち教職員にとって大きな誇りであり、在校生にとっても励みとなっております。

今後も、これからの社会を担う生徒たちが、自らの可能性を広げ、夢を実現できるよう、全力で支援してまいります。

同窓生の皆さまにおかれましては、今度ともご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和6年度収支決算書

令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで

(単位：円)

収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	摘 要
	新卒同窓会費	5,720,000	5,720,000	0	20,000円×286名
	総会費	600,000	390,000	210,000	6,000円×100名
	雑収入	0	40,225	△40,225	寄付金、預金利息
	同窓会だより/賛助金	0	101,000	△101,000	購読料(2名)、賛助金(91口)
	前受金	0	7,560,000	△7,560,000	20,000円×378名
	前年度前受金	0	△5,720,000	5,720,000	
	前年度繰越金	3,618,278	3,618,278	0	
	収入合計	9,938,278	11,709,503	△1,771,225	

支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	摘 要
	記念品代	600,000	752,400	△152,400	卒業記念品
	印刷費	1,600,000	1,205,105	394,895	同窓会だより、他
	通信費	900,000	759,616	140,384	同窓会だより他送料、事務局電話代、他
	会議費	500,000	347,894	152,106	運営委員会、各部委員会、他
	部活動支援費	2,800,000	2,847,150	△47,150	各部補助、全国大会等補助
	学園行事助成金	200,000	191,702	8,298	体育祭、他
	新卒会員歓迎会	400,000	0	400,000	中止
	総会費	1,500,000	1,857,044	△357,044	
	事務局運営費	500,000	491,340	8,660	賃借料、他
	慶弔費	30,000	0	30,000	
	同期会補助費	200,000	82,000	118,000	2,000円／人
	取材費	100,000	12,000	88,000	
	雑費	300,000	132,846	167,154	
	予備費	308,278	0	308,278	事務用品、他
	次年度繰越金	0	3,030,406	△3,030,406	
	支出合計	9,938,278	11,709,503	△1,771,225	西武信金（普通預金）

◎ 同窓会基金 102,170,000円（三菱UFJ信託銀行 普通預金） (注)△は予算超過を示す
◎ 就学支援金基金 年度当初額 2,135,362円 援助額 -0円 返還金 +0円 次年度繰越金 2,135,362円
監 査 報 告 書

令和6年度の予算執行状況、財産の保全と運用状況、会計処理状況を経理帳簿、証憑、銀行通帳等により監査した結果、令和6年度決算書類は、適正且つ正確に処理されていることを確認しました。

令和7年4月12日 会計監事 元江卓 井上清

令和7年度収支予算書(案)

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

(単位：円)

収入の部	科 目	本年度予算	前年度予算	差 異	摘 要
	新卒同窓会費	7,560,000	5,720,000	1,840,000	20,000円×378名
	総会費	0	600,000	△600,000	フリーダムホールにて開催予定
	前年度繰越金	3,030,406	3,618,278	△587,872	
	同窓会基金より	2,000,000	0	2,000,000	100周年記念事業として学校へ寄贈
	収入合計	12,590,406	9,938,278	2,652,128	

支出の部	科 目	本年度予算	前年度予算	差 異	摘 要
	記念品代	800,000	600,000	200,000	卒業記念品
	印刷費	1,400,000	1,600,000	△200,000	同窓会だより、他
	通信費	1,200,000	900,000	300,000	同総会だより他送料、事務局電話代、他
	会議費	500,000	500,000	0	運営委員会、各部委員会、打合せ
	部活動支援費	1,900,000	2,800,000	△900,000	各部補助、全国大会等補助
	学園行事助成金	200,000	200,000	0	体育祭、文化祭
	新卒会員歓迎会費	0	400,000	△400,000	新卒歓迎会費用
	総会費	0	1,500,000	△1,500,000	フリーダムホールにて開催予定
	事務局運営費	500,000	500,000	0	賃借料、他
	慶弔費	30,000	30,000	0	
	100周年記念事業	2,000,000	0	2,000,000	100周年記念事業として学校へ寄贈
	同期会補助費	200,000	200,000	0	2,000円×100名
	取材費	100,000	100,000	0	
	雑費	800,000	300,000	500,000	事務用品、他
	予備費	2,960,406	308,278	2,652,128	
	支出合計	12,590,406	9,938,278	2,652,128	

◎ 同窓会基金（三菱UFJ信託銀行 普通預金） (注)△は本年度予算減を示す
年度当初額 102,170,000円 一般会計へ -2,000,000円 次年度繰越金 100,170,000円
◎ 就学支援金基金（みずほ銀行 普通預金） 2,135,362円

2025年度大学入試合格状況一覧

大 学 名	現役 +既卒	合計
海外大学		9
サンフランシスコ州立大学	1	
テンプル大学ジャパンキャンパス	2	
オレゴン州立大学	1	
ルーヴェン・カトリック大学	1	
西オーストラリア大学	1	
ジョージメイソン大学	1	
セントルイス大学	1	
ドリュエ大学	1	
国公立大学・大学校		8
筑波大学	1	
お茶の水女子大学	1	
東京学芸大学	2	
都留文科大学	1	
東京都立大学	1	
防衛大学校	1	
防衛医科大学校	1	
私立・早慶上理基		17
早稲田大学	5	
慶應義塾大学	4	
上智大学	2	
東京理科大学	6	
国際基督教大学		
私立・MARCHG		94
明治大学	19	
青山学院大学	10	
立教大学	26	
中央大学	18	
法政大学	17	
学習院大学	4	
私立・関関同立		4
関西学院大学	2	
関西大学		
同志社大学		
立命館大学	2	
G-MARCH以上		123
私立・成成明獨國武		85
成蹊大学	20	
成城大学	10	
明治学院大学	12	
獨協大学	18	
國學院大学	14	
武蔵大学	11	
私立・日東駒専		111
日本大学	47	
東洋大学	33	
駒澤大学	11	
専修大学	20	
私立・産近甲龍		1
京都産業大学		
近畿大学		
甲南大学		
龍谷大学	1	

大 学 名	現役 +既卒	合計
私立・理系四工大		25
芝浦工業大学	8	
工学院大学	5	
東京都市大学	5	
東京電機大学	7	
私立・理系大学		45
麻布大学	1	
国際医療福祉大学	1	
北里大学	5	
順天堂大学	4	
昭和医科大学	1	
東京有明医療大学	2	
東京医科大学	1	
東京医療保健大学	6	
東京工科大学	6	
東京農業大学	4	
東京薬科大学	1	
東邦大学	1	
日本獣医生命科学大学	1	
日本薬科大学	2	
明治薬科大学	1	
埼玉工業大学	1	
千葉工業大学	5	
神奈川歯科大学	2	
私立・有名女子3大学		7
津田塾大学	3	
東京女子大学		
日本女子大学	4	
私立・女子大学		36
跡見学園女子大学	1	
大妻女子大学	5	
学習院女子大学	1	
共立女子大学	7	
駒沢女子大学	1	
実践女子大学	8	
昭和女子大学	4	
聖心女子大学	4	
清泉女子大学	2	
東京家政大学	2	
フェリス女学院大学	1	
私立・体育大学		9
日本体育大学	4	
国際武道大学	1	
日本女子体育大学	3	
東京女子体育大学	1	
上記以外の私立大学		239
愛知東邦大学	1	
亜細亜大学	2	
桜美林大学	11	
神奈川大学	5	
神田外語大学	1	
関東学院大学	1	

大 学 名	現役 +既卒	合計
共栄大学	1	
杏林大学	11	
国土舘大学	14	
産業能率大学	2	
城西国際大学	2	
尚美学園大学	1	
駿河台大学	3	
聖徳大学	2	
洗足学園音楽大学	1	
大正大学	2	
大東文化大学	5	
高千穂大学	1	
拓殖大学	10	
玉川大学	4	
多摩美術大学	2	
中央学院大学	1	
帝京大学	20	
帝京平成大学	6	
帝京科学大学	2	
帝塚山大学	3	
桐蔭横浜大学	1	
東海大学	13	
東京経済大学	7	
東京工芸大学	2	
東京国際大学	3	
東京国際工科専門職大学	1	
東京成徳大学	1	
東洋学園大学	2	
常葉大学	2	
新潟食料農業大学	1	
二松学舎大学	1	
日本ウェルネススポーツ大学	2	
八戸大学	1	
文化学園大学	2	
文京学院大学	1	
松本大学	1	
武蔵野大学	49	
武蔵野美術大学	2	
明星大学	13	
目白大学	2	
山梨学院大学	1	
酪農学園大学	1	
立正大学	11	
立命館アジア太平洋大学	2	
麗澤大学	1	
ZEN大学	2	

総 計 690

2025年4月26日

実践学園中学・高等学校〔中野区・共学校〕

2026年度入試 説明会等日程(予定)

中高一貫部

■中高一貫部 体験授業(小学生・保護者対象) Web 予約制

中高一貫	7月26日(土)	10:00~16:00	授業・部活動体験、ミニ説明会
------	----------	-------------	----------------

■中高一貫部 学校説明会(小学生・保護者対象) Web 予約制

第1回	5月24日(土)	14:30	2025 年度入試報告
第2回	6月14日(土)	14:30	体験授業
第3回	7月13日(日)	10:00	体験授業
第4回	9月13日(土)	10:30	授業公開
第5回	10月11日(土)	14:30	体験授業
第6回	11月15日(土)	14:00	入試問題説明会
第7回	12月21日(日)	14:00	入試体験会
第8回	1月17日(土)	14:00	体験授業

高校部

■高校部 体験授業(中学生・保護者対象) Web 予約制

高校	7月26日(土)	10:00~16:00	授業・部活動体験、ミニ説明会
----	----------	-------------	----------------

■高校部 学校説明会(中学生・保護者対象) Web 予約制

第1回	6月21日(土)	14:30	全体説明 個別相談 校内案内
第2回	7月13日(日)	14:00	
第3回	9月27日(土)	14:30	
第4回	10月18日(土)	14:30	
第5回	11月29日(土)	14:00	
第6回	12月 6日(土)	14:00	

※車での来校はご遠慮ください。

※学校見学は、随時本学園ホームページにて予約を受け付けています。

学園祭(実践祭)

9月20日(土)・21日(日)	本学園中野校舎
-----------------	---------

※上記の予定に関しましては、今後変更になる場合もございます。
必ず本学園ホームページでご確認ください。

実践学園ホームページ



〒164-0011 東京都中野区中央2丁目34番2号
電話 03(3371)5268(代表)・FAX 03(3363)8396

(交通) 東京メトロ丸の内線・都営大江戸線「中野坂上駅」下車徒歩5分
JR中央・総武線「東中野駅」下車徒歩10分

令和7年度 実践学園同窓会運営役員(案)



会 長
村松 啓三

高 23 S 46/3 卒業
バスケットボール部



副会長
黒谷 邦男

高 31 S 54/3 卒業
珠算部



副会長
岩嶺 華江

高 31 S 54/3 卒業
茶道部



顧 問
眞橋 敏夫

学園長



総務部 部長
木村 真理

高 43 H 3/3 卒業
バスケットボール部



総務部 副部長
林 糸美

高 50 H10/3 卒業
バスケットボール部



会計部 部長
西田 真美

高 44 H4/3 卒業
バスケットボール部



会計部 副部長
鳥井 敏子

高 39 S 62/3 卒業
バレーボール部

総務部 運営役員

藤田 広恵 (高 29・S 52/3 卒業)
小林 久和 (高 38・S 61/3 卒業)
川瀬 佳之 (高 36・S 59/3 卒業)
永野 兼之 (高 42・H 2/3 卒業) (教員)

書記(兼任)

木村 真理 (高 43・H 3/3 卒業)
林 糸美 (高 50・H10/3 卒業)

会計部 運営役員

柴田 あづみ (高 48・H 8/3 卒業)
上村 侑 (高 69・H29/3 卒業)
中原 智恵 (高 47・H 7/3 卒業) (職員)
西牟田 光治 (高 33・S 56/3 卒業)

会計監事

広江 卓 (高 18・S 41/3 卒業)
井上 清 (高 21・S 44/3 卒業)



顧問

若松 文雄

高 18 S 41/3 卒業
理事長



顧問

野崎 啓太

校長



相談役

田辺 恵一

高 18 S 41/3 卒業
ソフトテニス部



相談役

網代 潤一

高 21 S 44/3 卒業
野球部



事業部 部長

菊地 美佐子

高 36 S 59/3 卒業
バスケットボール部



事業部 副部長

籠谷 照治

高 38 S 61/3 卒業
野球部



広報部 部長

浅野 一

高 37 S 60/3 卒業
バスケットボール部



広報部 副部長

杉井 若子

高 45 H 5/3 卒業
バスケットボール部

事業部 運営役員

深澤 幸雄 (高 38・S 61/3 卒業)

池谷 彩子 (高 46・H 6/3 卒業)

南澤 国子 (高 44・H 4/3 卒業)

松下 淳一 (高 29・S 52/3 卒業)

広報部 運営役員

栗田 廣雄 (高 21・S 44/3 卒業)

大木 啓稔 (高 36・S 59/3 卒業)

近藤 智一 (高 66・H 26/3 卒業) (教員)

運営委員

水谷 聡 (教員)

内田 尊久 (教員)

鈴木 令依子 (職員)

剣持 優作 (職員)

山崎 泰子

谷貝 祥子

畑田 俊三

田口 洋子

案田 まさよ

小林 恒治

利根川 勇

若槻 好昭

丹下 健三

伊地知 公岳

天川 文雄

北川 富雄

中村 誠

清水 光国

高木 美男

神林 泰勝

同窓会総会

令和6年度同窓会総会兼懇親会を令和6年7月6日土曜日『ハイアットリージェンシー東京クリスタルルーム』にて開催いたしました。

総会に加えて6年ぶりに同所にて懇親会を行うことになり、役員一同以前の進行を確認しつつ準備いたしました。

総会は各議案が滞りなく報告承認され、今年度は役員改選年にあたり4期8年会長を務められた網代潤一氏から村松啓三氏にバトンタッチされ、役員紹介の後無事終了いたしました。

網代氏におかれましては、会長就任中に未曾有のコロナ禍、世代交代、学園側との折衝など本会運営に奔走され多大なるご尽力いただきました。

本誌をお借りしてあらためて感謝申し上げますと共に引き継がれた村松新会長にはさらなるご活躍をご期待申し上げます。

総会終了後懇親会に突入。

6年ぶりの懇親会開催とあって参加人数に不安がありましたが、各方面のご尽力で80人超えの参加で一安心いたしました。

総会の粛々とした雰囲気から一転、明るく賑やかな会となり、余興ではプロハワイアンバンドの演奏と「フラコナッツダンスチーム」のフラ&タヒチアンダンスが披露され、会に華を添えてくださいました。

最後は記念撮影があり、盛況のうち幕を閉じました。





令和6年度学園祭「実践祭」(9月21、22日の両日)

本会は初の試みとして「飲食ブース」を開設、「フランクフルト」販売を行いました。

菊地事業部長の陣頭指揮のもと「焼き」は男性陣、「売り」は女性陣と割り振りし、9月下旬とは思えない暑さの中、孤軍奮闘。

当初は学生諸君の飲食ブースも多数あり販売数に不安がありましたが想定外(失礼!!)にも2日間で3回の再仕入れをし、1,600本を完売いたしました。

次年度も飲食ブースを開設の予定ですので、是非とも足をお運びくだされば幸いです。

*本学ホームページ内の「同窓会ページ」にも告知いたします。

学園祭



【中学女子バレーボール部】

東京都中学校選手権大会 中野区大会優勝
 東京都中学校選手権大会 第3ブロック大会 準優勝
 東京都中学校選手権大会 ベスト16



【高校女子バレーボール部】

東京都春季大会兼関東大会予選 第13位
 東京都全国総体予選兼国体予選 第9位
 東京都全日本選手権大会予選 ベスト8
 東京都新人選手権大会予選 第7位



【ダンス部】

【中学生チアダンス】

USA School&College Nationals 2025 中学生編成Song/Pom small部門出場
 第14回全国中学校ダンスドリル冬季競技大会 中学生編成Song/Pom large部門 3位入賞
 令和6年度 東日本中学校ダンスドリル秋季競技大会 中学生編成Song/Pom large部門出場

【高校生ヒップホップ】

全国高等学校ダンス部選手権-DANCE CLUB CHAMPIONSHIP vol.12-全国決勝大会出場
 USA School&College Nationals 2025 高校生編成HIP HOP Large部門 2位入賞
 USA Regionals 2025 東京大会① 高校生編成HIPHOP部門Large 優勝
 第17回日本高校ダンス部選手権東京都予選出場
 第18回日本高校ダンス部選手権新人戦出場

【高校生チアダンス】

令和6年度 全国高等学校ダンスドリル冬季競技大会 高校生編成Song/Pom large部門出場
 USA School&College Nationals 2025 高校生編成Song/Pom medium部門出場



【中学女子バスケットボール部】

中野区中学校バスケットボール選手権大会優勝
 東京都中学校バスケットボール選手権大会ベスト8
 ジュニアウィンターカップ東京都予選ベスト8
 中野区中学校バスケットボール新人大会優勝
 東京都中学校バスケットボール大会ベスト4



【高校女子バスケットボール部】

関東高等学校女子バスケットボール大会
 東京都予選 第3位
 関東大会Aブロック 出場
 全国高校総体東京都予選 第3位
 ウィンターカップ予選 第6位
 東京都高等学校女子バスケットボール
 新人大会 第6位



【中学男子バスケットボール部】

中野区中学校バスケットボール選手権大会 優勝
 東京都中学校バスケットボール選手権大会 優勝
 関東中学校バスケットボール大会 優勝
 全国中学校バスケットボール大会 第5位(ベスト8)
 中野区中学校バスケットボール新人大会 優勝
 東京都中学校バスケットボール新人大会 第3位



【高校男子バスケットボール部】

東京都高等学校男子バスケットボール春季大会
 ベスト16
 全国高等学校総合体育大会 東京都予選 ベスト16
 東京都高等学校新人戦第4支部大会 優勝
 東京都高等学校新人戦本大会
 兼 関東新人大会東京都予選 第6位
 中野区民大会 優勝



【中学卓球部】

東京都中学校卓球選手権大会 団体戦準優勝
シングルス第3位（5名が関東大会シングルス代表）
第52回関東中学校卓球大会 団体戦第5位
シングルス準優勝（2名が全国大会シングルス代表）
第55回全国中学校卓球大会 団体戦ベスト13
シングルスベスト16
全日本卓球選手権大会カデットの部
（中学2年生以下）シングルスベスト64
東京都中学校新人卓球大会 団体戦準優勝
シングルスベスト16
第31回関東中学校選抜卓球大会出場
（3月中旬開催）



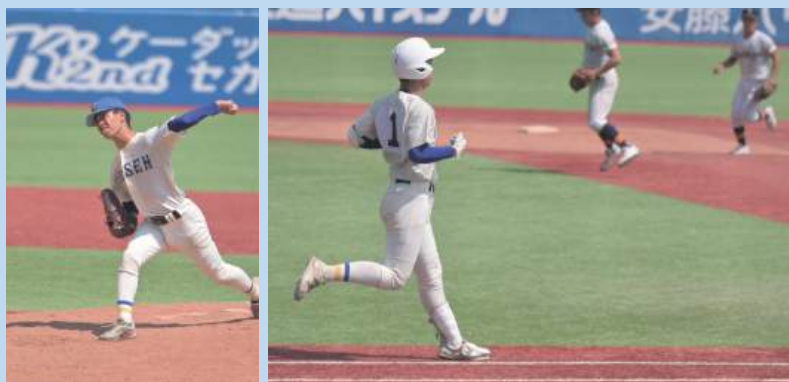
【高校卓球部】

東京都高等学校春季卓球大会（関東大会予選）
学校対抗・シングルス・ダブルス3冠
東京都高等学校総合体育大会（インターハイ予選）
学校対抗・シングルス優勝
第74回関東高等学校卓球大会
学校対抗・シングルス・ダブルス3冠（ダブルス3連覇）
第93回全国高等学校卓球選手権大会
学校対抗第5位・シングルス第9位・ダブルス2回戦敗退
天皇杯全日本卓球選手権大会ジュニアの部
（高2以下）東京都予選 優勝（代表2名）
東京都高等学校新人卓球大会 学校対抗
ダブルス優勝 シングルス第3位
国民スポーツ大会 少年男子 ベスト16
第52回関東高等学校選抜卓球大会 第3位
天皇杯全日本卓球選手権大会ジュニアの部
（高2以下）ベスト32



【野球部】

春季東京都高等学校野球大会
1次予選ブロック決勝
第106回 全国高等学校野球選手権大会
東京都大会 ベスト16
秋季東京都高等学校野球大会
本大会1回戦



【中学男子バドミントン部部】

関東大会東京都予選 団体 第3位
 関東大会東京都予選 個・単 ベスト8
 関東大会東京都予選 個・複 ベスト16
 関東大会 団体 出場
 全国私学大会東京都予選 団体 準優勝
 全国私学大会 団体 第31位
 東京都新人大会 団体 第3位
 東京都新人大会 個・単 ベスト8
 東京都新人大会 個・複 ベスト16
 東京都中学生冬季大会 個・単 ベスト8
 東京都中学生冬季大会 個・複 準優勝



【高校男子バドミントン部部】

全国選抜大会 団体 ベスト16
 全国選抜大会 個・複 出場
 インターハイ 団体 出場
 インターハイ 個・単 出場
 インターハイ 個・複 ベスト32
 関東大会 団体 ベスト16
 関東選抜大会 個・単 ベスト8
 関東選抜大会 個・複 第3位
 全国私学大会東京都予選 団体 準優勝
 全国私学大会 団体 第31位
 新人大会（東京都） 団体 優勝
 新人大会 個・単 優勝
 新人大会 個・複 優勝



【サッカー部】

令和6年度 全国高校サッカー選手権大会
 東京都大会 Bブロック 準優勝
 令和6年度 東京都高等学校総合体育大会
 東京都予選 ベスト8
 2024年度 関東高校サッカー大会 第3位
 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ東京(T1)第6位
 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ東京(T3)第4位
 高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ東京(T4)第18位

【高校女子ソフトテニス部】

中野区春季大会（個人）優勝
 城西地区大会（個人）ベスト8





理事長

若松 文雄 様

本校理事長、大成興業株式会社代表取締役会長の若松文雄さんは昭和41年3月卒業18期生、現在77歳です。

いわゆる学内職員ではなく外部の卒業生から理事長に就任されているのは若松さんが初めてです。(本会調べ)

在学時に東京オリンピックがあり、聖火ランナーを本校から南方の青梅街道へ見に行かれたそうです。氏の入学年から大勢入学され、1クラス60人の10数組までである大所帯の中で学園生活を送る。

(ちなみに男子のみ。当時は男女別学)

1年時には珠算部に所属。

本校卒業生で元国立市長の佐藤一夫さん(故人)は同級生であり、2、3年では同クラス。

佐藤さんは当時クラスではあまり目立たず、所属の野球部でもレギュラーメンバーにはなれなかったものの地道に頑張っている姿を若松さんは見ており、その一生懸命さがのちに人づくりと発展し国立市長を務めるまでに至り「頑張りは決して無駄にならない」と先日の野球部の会合でも話されたとのこと。

同窓会、学園理事としての関わりは25年ほど前に本校学生時の恩師多田宏先生(当時学園副理事長)から本会役員として依頼されるも当時は社長職(前出の大成興業)で多忙を極めており一度お断りをするが、再度多田先生から依頼され、本会役員の入れ替え時期にも重なり、新役員になる。

2008年に学園評議員になられ、さらに学園理事を依頼され就任する。(2020年)

2022年に学園経営会議メンバーになり、企業の社長そして会長を歴任している立場からの発言で、学園の経営にも携わる。そして今回理事長に。

4月の教職員への挨拶時に、素晴らしい人材を育てるためには生徒と本気で向き合って「当たり前」、(例えば「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」あいさつ3大鉄則)ができる様に対応していただき、「敵は己の妥協にあり」(井村雅代アーティスティックスイミング元日本代表監督の言葉)をキーワードとし、教職員生徒共に主体性を持ち保護者の方々の協力も得ながら勉学に頑張りたいとメッセージを送ったとのこと。

会社(大成興業)でも各部門で「当たり前実行基準」を作成されておられます。

現在の同窓会へも「若い世代のメンバーの活動活躍を期待している」とエールを送っていただき、こちらも身の引き締まる思いです。

現在はご長男良太さん(大成興業社長)ご夫婦にお孫さん2人の5人家族でお住まいに。(奥様は他界)趣味の読書は乱読なれど年間70冊は読まれるとのこと。

建学100周年を控え、様々なプランもあり学園経営とご自身の会社経営のご多忙の中インタビューにご対応くださり感謝すると共にますますのご活躍、ご健勝をお祈りいたします。



株式会社 魚力
代表取締役会長

山田 雅之 様

昭和57年 3月卒業 34期生
(卒業時ご担任は南條先生)
昭和39年生まれ 現在61歳
東京都立川市出身

株式会社 魚力

鮮魚及び寿司の小売事業及び
鮮魚等水産品の卸売事業
飲食事業 (寿司飲食・海鮮居酒屋)
本社：立川市 従業員数：550名余。
店舗数：約100店舗 (2024年3月末現在)



本校在学中は特にクラブ活動は行なわず1年時より家業の手伝い・アルバイトに勤しむ。
語学習得の為、夏休みを利用した海外研修旅行に積極的に参加。
アメリカ・ロサンゼルス他5か国訪問し見識を広める。卒業後、東京経済大学短大部に進学。
1985年(昭和60年)同大学を卒業 同年株式会社魚力に入社
主に仕入部門を担当し、20歳から約25年間毎朝朝1時に起床し築地に通い、セリの権利を基に
鯖の買い付け等で勘を養い日本一のバイヤーを目指す
ポリシーは「仕入に利あり」が自論
2008年 常務取締役時代(44歳)ニューヨークに進出 卸し展開を図る
三菱商事の関連会社を買収 その後 伊藤忠商事に売却
2011年の東日本大震災での景気落ち込みの苦境も乗り切る
1997年 取締役 2002年 常務取締役 2013年 専務取締役 2015年 代表取締役副社長
2017年 代表取締役社長 2024年6月 代表取締役会長就任 現在に至る。

同社の沿革

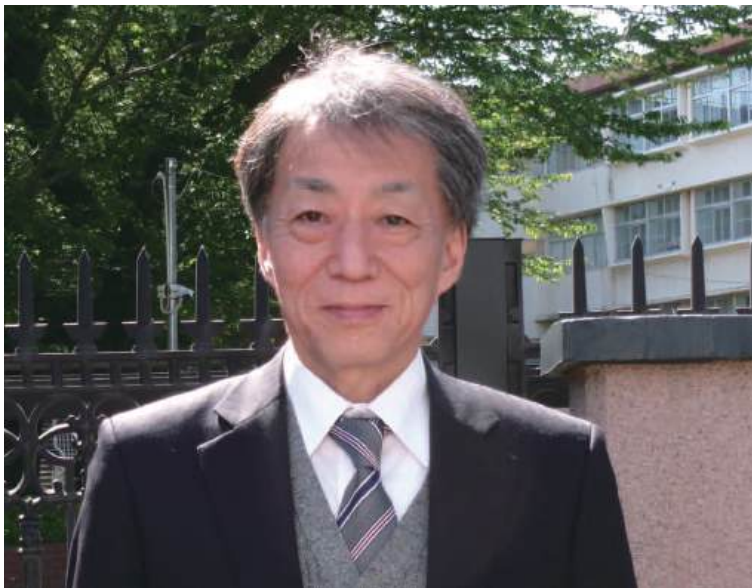
1930年(昭和5年)現会長の祖父 故 山田力蔵様が、魚屋として立川市に魚力商店を創業
1966年 立川第一デパートに出店 当時の売上で日商300万円を達成 その後立川ルミネにも出店
1984年 組織変更し、同族会社から 株式会社魚力を設立 1998年 ジャスダック市場上場
2002年 東京証券取引所市場第二部上場 2016年 同市場第一部指定
2021年 プライム市場へアップグレード めでたく本年創業95周年を迎えられます。
今後の展開としてはアセアン・中東・ドバイ・アメリカ等の富裕層向けの輸出に注力。
世界一の魚屋を目指す。タイに合弁会社設立も検討中。
お客様に鮮度の良い魚を安く提供しお客様から選ばれる店舗づくりを目指す。

山田会長の趣味・特技・家族構成

ゴルフ・野球観戦(巨人ファン)

縁があり巨人軍寮長・読売ジャイアンツ球場長も務めた藤本健作氏(故人)とはお互いのご家族ぐるみでのお付き合い。
実父・前代表取締役社長の山田 勝弘様は2024年3月ご逝去。
現在は奥様と昭島市に在住。お子様はお二人(長男・長女)ともに既婚。
お孫さんはそれぞれお一人。会社は世襲させないお考え。実母が妹夫婦と同居、近隣に在住。
最後にお忙しい中、また翌日よりドバイにご出張の予定の中、取材に快くご対応戴き誠に有難う
御座いました。

今後同社の益々のご発展と山田会長の更なるご活躍・ご健勝を祈念致しまして、筆をおきます。



埼玉県立所沢商業高等学校
校長

菱沼 貴宏 様

昭和59年 3月卒業 36期生
現在59歳

外部の高等学校の校長先生に
就任されているのは
菱沼さんが初めてです。(本会調べ)



小学3年時から珠算塾の名門池田珠算塾（埼玉県富士見市、現存）に所属し、中学時代は本会の黒谷副会長にも指導を仰いだこともあったとのことで、それらの縁でやや遠方ではあったが両親の支援もあり本校へ入学し珠算部に在籍。

入学してまもなく珠算の最高位の10段を取得し、原田博、加藤晴昂先生（当時）の指導のもと頭角を表し1年2年時に全国高等学校珠算競技大会で団体連続優勝のメンバーになる。

当時、下級生が団体メンバーで出場するのは異例で予選でも満点通過するほどの強さだったとのこと。

全国競技大会では夜行バスで会場入りしコンディション不良の中でも優勝したのが思い出。

また、全国大会優勝後は本校でも面識のない先輩方からも祝福してもらい、ありがたいと思いつつも周りの見る目が変わりプレッシャーもつきまとったとのこと。

本校在学時は特に登校時に現在のようなJR埼京線がない時代で（埼玉県在住）とにかくすし詰め状態で苦勞し珠算部の練習後さらに前出の珠算塾で22:00すぎまで練習の繰り返しでよく授業中寝ていた（笑）スポーツ部と違い練習着がなく制服だったのでよく使うためクリーニングに出すもののうっかり引き取りを忘れて夜中に取りに行ったこともしばしば（今では考えられないですね）

卒業後、拓殖大学へ進学し本校で教育実習を受け教員の道へ。

川越商業、大宮商業、狭山経済、上尾橘、飯能と歴任し所沢商業校長に着任。

川越商業、大宮商業時には珠算部の指導および大会運営に携わり、川越商業時には全国大会の読み上げ珠算の部で優勝者を輩出、多くの補助金はなく自費を使い果たし、またお金を下ろすのを忘れて慌てて自宅の貯金箱から捻出したエピソードも。（これまた今では考えられないですね、）

ご家族は奥様にお子様3人。

インタビュー時も非常に穏やかに会話され仕事一途なお人柄が感じとられ、これからも数多くの素晴らしい生徒さんを輩出していただければと思います。



令和6年11月9日（土）吉祥寺駅北口の戎ピアホール吉祥寺に於いて、第5回「多田宏先生を囲む会」が正午より開催されました。

当日は好天に恵まれた中で多田先生より薫陶を受けた昭和40年・41年・44年卒業の同窓生16名が参集致しました。

41年卒の広江 卓氏の司会進行でスタートし集合写真撮影後、若松文雄氏の乾杯の音頭と進む中、親しく懇談が続きました。

多田先生は益々ご壮健であられ、ご自身の日常生活於ける体調管理方法等を含め、我々にも非常に判りやすく為になるお話を今回も多く語って戴きました。また、先生は現在も現役経営者（タスマン株式会社・代表取締役など）としても多方面でご活躍されています。

今後、同社の更なる発展と先生のご健勝を祈念致します。

この後、網代実践学園同窓会前会長から同窓会活動・学園の現況についての話があり、次いで教えを受けた参加者全員（70歳代）の近況報告が行われました。

最後に女性参加者より花束及び記念品が多田先生に贈呈され先生を囲み写真撮影等大変盛り上がりしました。

次回もまた皆様元気で集まれることを約束し15時に散会となりましたが、なかなか帰途に付きづらい11名がカラオケに行き2度目の盛り上がり。更に名残惜しい5名が三次会に繰出し3度目の盛り上がりの中、漸く本会を終了致しました。

昭和44年卒 栗田 廣雄



実践学園建学100周年 記念事業と寄付金ご協力をお願い



学校法人 実践学園
理事長

若松 文雄

(実践商業18期生・昭和41年卒)

実践学園は、1927年、神田錦町に東京堂教習所として誕生し、2027年に建学100周年を迎えることとなります。

この間学園は、1935年に文部大臣より商業学校として認可を受け、1990年に普通科を設置するとともに、1996年に中学校を復校し現在に至ります。

以来、生徒・保護者の皆様のご期待にお応えするべく、都内屈指の「真の進学校」を実現するため、2004年度より10年に亘り学園の教育体制・環境面の教育改革を推進してまいりました。

そして学園は、2016年に建学90周年を迎えましたが、この建学90周年を期に「中期5カ年の教育改革戦略」を策定し、学園の最終到達目標の「真の進学校」実現に向け、教職員一丸となって教育改革に取り組んでまいりました。

お陰さまで、こうした学園改革は計画どおりに進展し、2027年の建学100周年に向け大きく羽ばたくことができました。これもひとえに多くの皆様から、ご支援ご協力を賜りましたお陰であり、心より厚くお礼申し上げます。

学園では、建学100周年に向け更なる飛躍を期し、実践学園独自の3つの教育戦略を掲げ、教職員一丸となって取り組んでまいります。

〈実践学園独自の教育戦略〉

- ①建学の精神——学問の修得をとおして、自己実現をめざし、人類・社会に役立つ人材づくりをする
- ②進学校としての地位の確立——国内・海外著名大学合格者倍増への教育体制強化
- ③グローバル社会で活躍できる人材育成——公德心を基盤とした教育支援体制の一段の強化

また、学園では、建学100周年記念事業として、中野校舎の「カフェテリア・事務室の改修・改装事業」「校門玄関の改装事業」「トイレの全面改修・改装事業」及び高尾校舎の「グラウンド人工芝の全面張替え事業」「1号館寄宿舍の改修事業」を実施することとし、そのためのご寄付をお願いすることといたしました。



高尾校舎グラウンド

どうぞ、これからの学園の更なる発展のための事業へのご理解をいただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※ご寄付の金額は、個人5,000円以上、法人50,000円以上をお願いしております。
※ご寄付お申し込みの概要は、学園ホームページの「実践学園建学100周年記念事業と寄付金ご協力をお願い」に掲載しておりますので、ご覧ください。

